

三つの花（西部小学校だより） 滑川市立西部小学校 R7.1.14

学校教育目標



「三つの花」を咲かせる西部っ子

にこにこ花
ほかほか花
きらりん花

楽しく学ぶ
相手の心を思いやる
きらきらと自分らしく輝く

本年もよろしくお願いいたします

2025年、新しい年が始まりました。本年も子供たちに豊かな体験や学びの楽しさを味わわせ、心身ともに健やかに育つよう、保護者の皆様、地域の皆様と連携しながら、教職員一同力を合わせ指導・支援に取り組みます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

子供たちの姿・様子から感じたこと

3学期の始業式、背筋を伸ばし式に参加する子供の姿から、それぞれ目当てをもちながら自分を少しでも高めるために努力しようという気持ちを感じられました。

始業式の準備等は、5年生が担当しました。今学期は、様々な場面で6年生から5年生への引継が行われます。学校のリーダーとして頑張っている6年生の姿をしっかり感じていたのです。これからの5年生の姿を想像しうれしくなり、頼もしいと感じました。

10日朝、学校周辺は、20cmほどの降雪がありました。子供たちは安全に気を付けてしっかり登校していました。ご家庭でもご指導していただきありがとうございます。登校後、教職員が玄関の雪かきをしていると、子供たちから「一緒に雪かきしたい」とたくさん声が上がりました。（除雪用スコップの数に限りがあり、雪かきを手伝うことを申し出てくれたのですが、次の時にお願いすることを伝えた子供もたくさんいます。）私たちは西部っ子のその気持ちがうれしいのです。代表して手伝ってくれた子供と先生方の力で、玄関前からスロープや校門までは全く雪がない状態になりました。「ありがとうございます！」

そして、今シーズン初めて雪が積もった日、たくさんの子供たちがグラウンドに飛び出し、雪国ならではの冬を楽しみました。新雪の上を走り回る子供、でんぐり返しや大の字でダイビングしている子供、雪だるまづくり、雪合戦をしている子供もいました。特に雪だるまづくりをしている子供が転がす雪玉は直径1m程の大きさが1つ、60~70cmが1つ、50cmが2つできていましたが、どう工夫して2段重ねにするのか楽しみでした。次につくっているときに聞いてみたいと思います。（大人の勝手な願いですが、通学路には降らないで、グラウンドにだけ、あと50cm~1mほど雪が降り積もるといいのになあ。スキー山でのそり遊びやかまくらづくり等も体験させたいです。 ※14日朝にはグラウンドの雪は解けていました。残念。）

滑川市タイピング大会に参加してみませんか

昨年度から、滑川市では、児童生徒に一人一台配布されているタブレットを利用したタイピング大会を実施しています。今年度も1月14日（火）~1月24日（金）に大会を行います。期間中は何度でも挑戦でき、市内小学生の学年別に上位10位までが表彰されます。

タイピングに興味をもって取り組み、キーボードのタイピングを早く正確にできるようになることも子供たちの頑張りですが、文章を早く打ち込むことができると、その分、考える時間や実験、観察、意見交換する時間を多くもつことができます。このことがとても大きな意味をもちます。

学校では、授業中にタイピングに特化した練習の時間は設けませんが、タブレットがあれば、ご家庭でもいつでも練習できます。（らっこたん練習コースでは、挑戦したコース毎に全国の参加者の中で、自分は何番目にランクされるのかが分かります。※市のタイピング大会のランキングとは関係なし これも、いつでもどこでも何度でも挑戦してもよいので、どんどんランクアップするのが楽しいですよ。）

自分を高める3学期に

3学期は、今の学年の大事な仕上げと、次の学年への準備を頑張るための学期です。短いですが、子供たちには一日一日を大切に過ごしてほしいと思います。始業式で、自分を少し高めるために、特に頑張ってほしいことを3つ伝えました。

一つ目は、「西部小のやくそくをしっかりと守る」ということです。

挨拶する。廊下を走らない。時間を守る。自分の学校を自分たちできれいにする。子供たちは頑張っています。「これくらいいいかな」とか「誰かがやってくれるからいいや」と考えた時、強い心で頑張ってほしいと思います。

二つ目は、「『ありがとう』をたくさん言う」ということです。

人は一人で生きているのではありません。お家の方、教職員、地域の方、そして友達等にたくさん支えられています。自分や自分たちは、周りの人たちのおかげで生活できていることに感謝し、ちょっとしたことにでも勇気をもって「ありがとう」とお礼を言うようにしてほしいと思います。このことで、周りの人のよさもたくさん感じるができると思います。

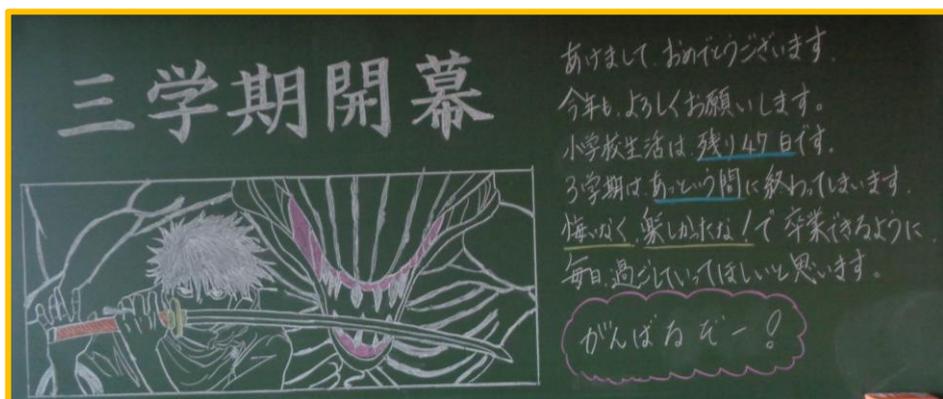
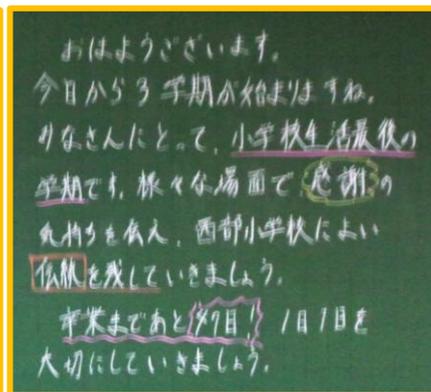
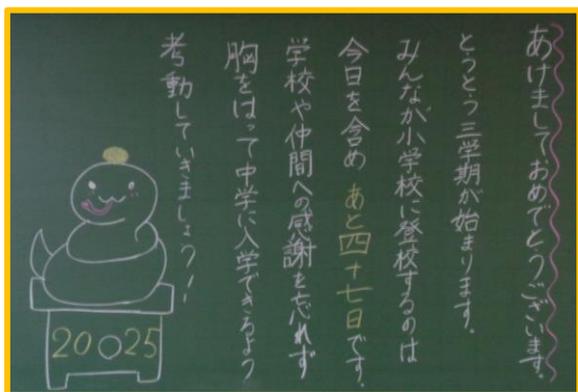
三つ目は、いつも言っているように「チャレンジする」ということです。

今まだチャレンジしていない人は恥ずかしいことではありません。スタートは、今からでも遅くありません。スタートできることが大切です。胸を張って今からスタートしてほしいと思います。

6年生の3学期、卒業に向けて

始業式の朝、各教室の黒板には、先生方から子供たちへのメッセージが綴られていました。どの子供もそのメッセージを読んでから1日が始まりました。6年生の各教室には、「卒業まで、みんなが登校するのは、あと47日・・・」とあり、励ましのメッセージが書かれていました。

私は4月から、たった1年間ですが6年生の姿を見て、感動をたくさんもらいました。そんな6年生と担任をはじめこれまでたくさん指導・支援していた教職員は、残りの3学期を6年生とどう関わるのか、そして、卒業式に何を思うのか、卒業式の様子はどうか等を想像してしまいます。



6年 1組・2組・3組の
担任からのメッセージです。